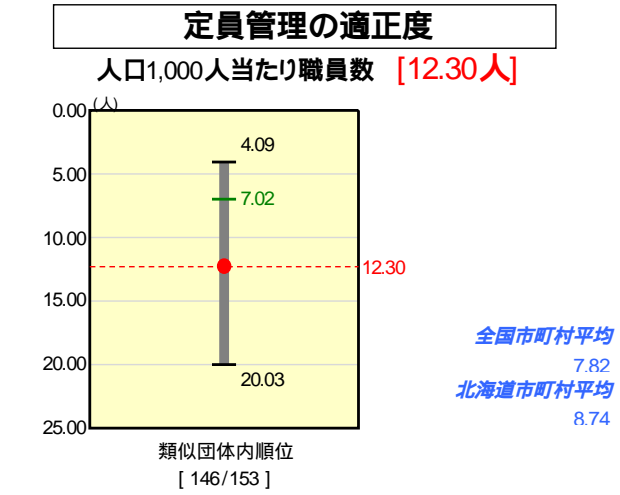
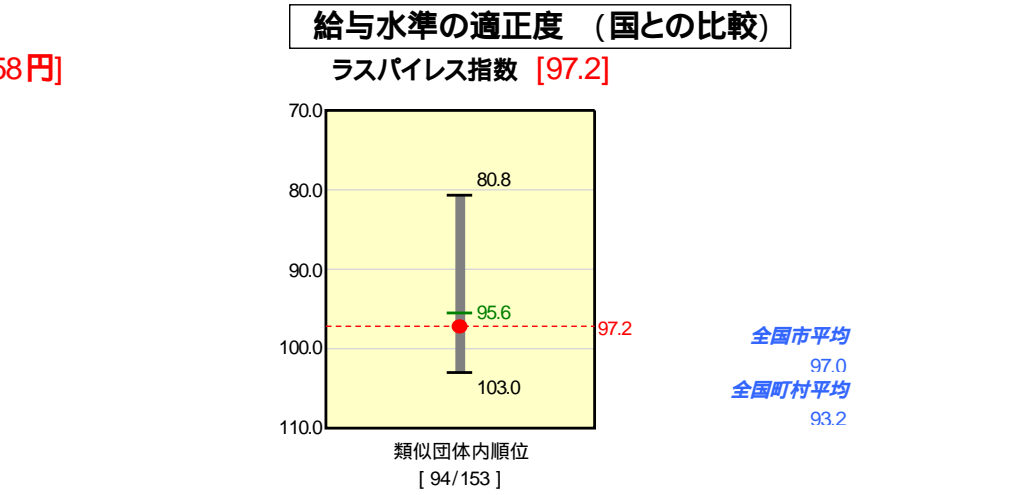
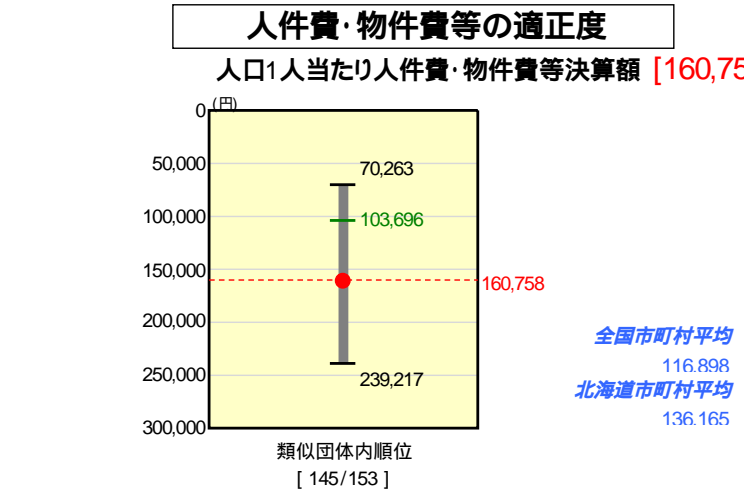
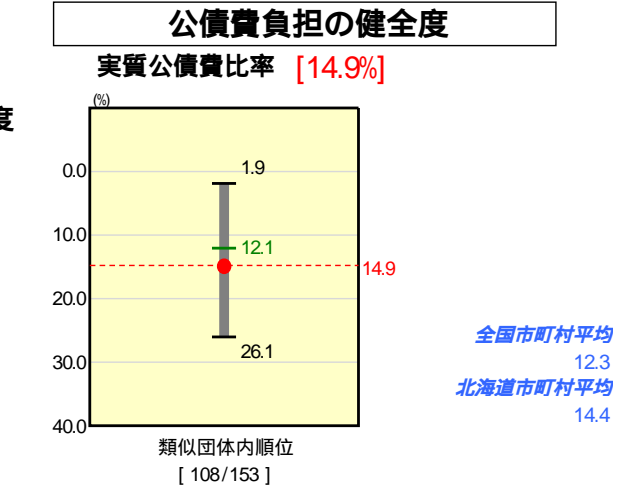
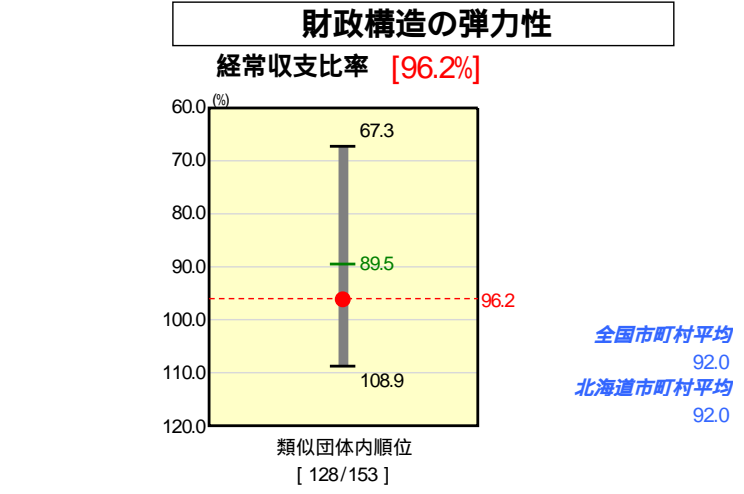
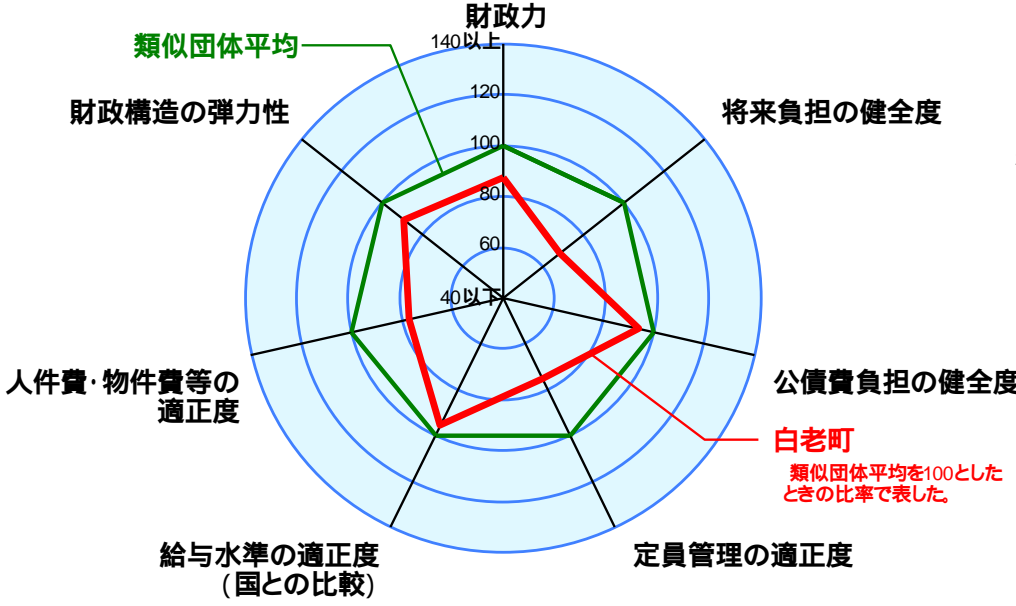
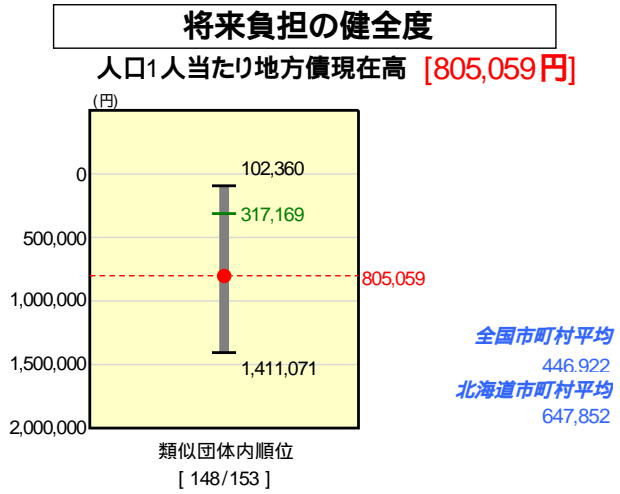
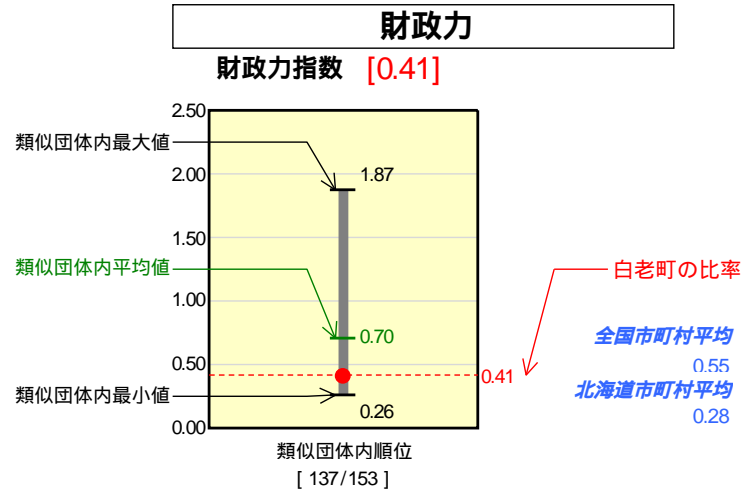


市町村財政比較分析表(平成19年度普通会計決算)

北海道 白老町

人口	20,414 人(H20.3.31現在)
面積	425.75 km ²
歳入総額	9,501,048 千円
歳出総額	9,373,970 千円
実質収支	127,078 千円



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

財政力指数が0.41と低く、将来負担の健全度も低い。経常収支比率は96.2%と高く、給与水準の適正度は97.2%と高い。人件費・物件費等の適正度は160,758円と高い。定員管理の適正度は12.30人と高い。

類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体而言う。

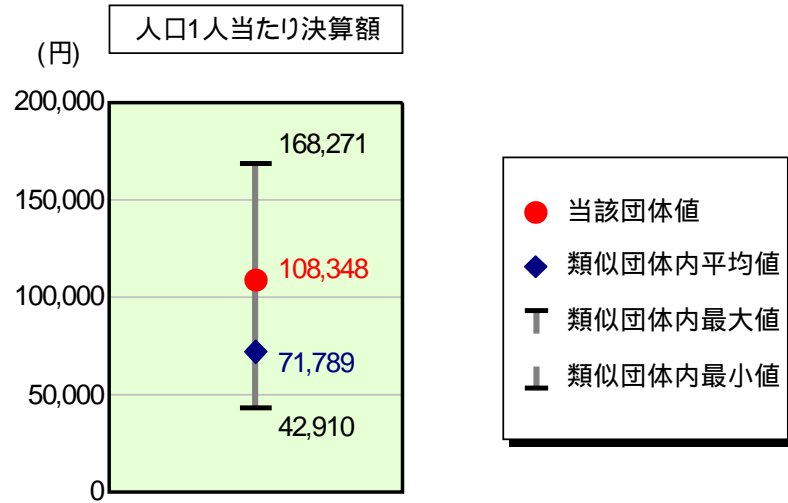
平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。

ラスパイルズ指数及び人口1,000人当たり職員数については、平成19年地方公務員給与実態調査に基づくものである。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目に係るデータのグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。

歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

北海道 白老町

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



人件費及び人件費に準ずる費用

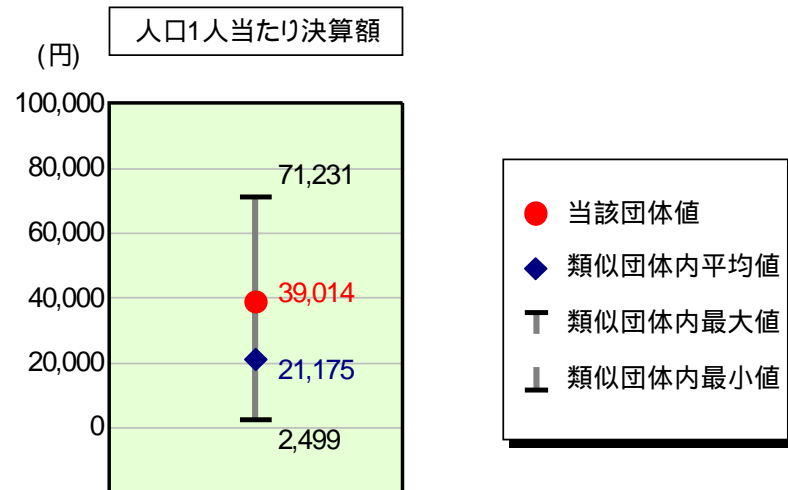
項目	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比(%)
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	
人件費	2,245,887	110,017	61,566	78.7
賃金(物件費)	104,453	5,117	4,205	21.7
一部事務組合負担金(補助費等)	4,047	198	7,620	97.4
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	9,627	472	143	230.1
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	0	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	65,499	3,209	2,851	12.6
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	22,945	1,124	1,227	8.4
退職金	240,648	11,788	5,824	102.4
合計	2,211,810	108,348	71,789	50.9

参考

項目	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	12.30	7.02	5.28
ラスパイレース指数	97.2	95.6	1.6

ラスパイレース指数及び職員数に係る項目については、平成19年地方公務員給与実態調査に基づくものである(以降の項目について同じ。)。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目を「-」としている。

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

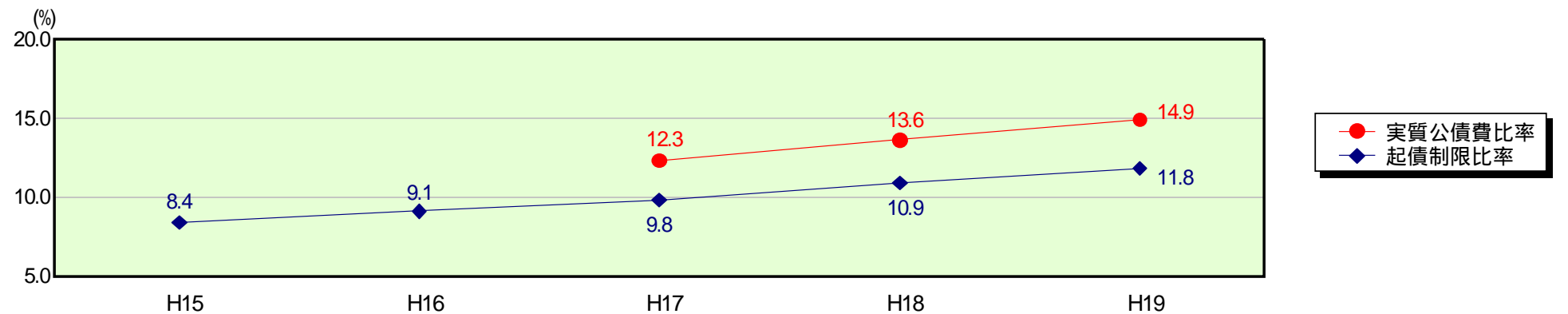


公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

項目	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比(%)
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	
公債費充当一般財源等額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	1,650,774	80,865	32,851	146.2
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)等	-	-	9	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	393,768	19,289	10,088	91.2
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	-	-	3,876	-
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	13,455	659	1,484	55.6
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	6,320	310	16	1,837.5
地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	1,267,892	62,109	27,148	128.8
合計	796,425	39,014	21,175	84.2

平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、「-」としている(以降の項目について同じ。)

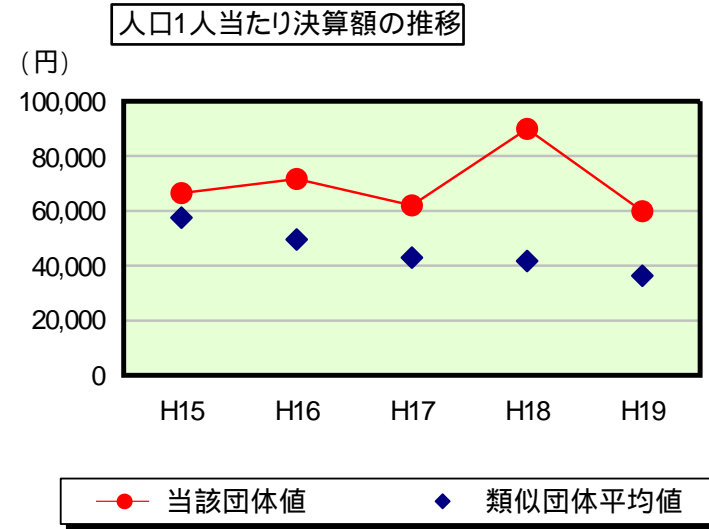
参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

北海道 白老町

普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H15	1,437,156	66,452	17.5	57,561	10.7	6.8
うち単独分	289,972	13,408	50.3	38,752	10.5	39.8
H16	1,527,503	71,663	7.8	49,563	13.9	21.7
うち単独分	360,231	16,900	26.0	32,061	17.3	43.3
H17	1,305,327	61,996	13.5	42,971	13.3	0.2
うち単独分	525,541	24,960	47.7	27,006	15.8	63.5
H18	1,861,276	89,899	45.0	41,759	2.8	47.8
うち単独分	766,235	37,009	48.3	25,833	4.3	52.6
H19	1,222,253	59,873	33.4	36,358	12.9	20.5
うち単独分	425,704	20,854	43.7	21,039	18.6	25.1
過去5年間平均	1,470,703	69,977	2.3	45,642	10.7	8.4
うち単独分	473,537	22,626	5.6	28,938	13.3	18.9